●ポトムの楽校　　川の子ども新聞

第1回「ダムについて」

ポトムくんがみんなの疑問に答える「ポトムの楽校」。その第1回は、ダムについて。ねえ、教えて、ポトムくん…。

Q ダムって、なんのためにつくるの？

A ダムは、まわりを山にかこまれた、深い谷になっているようなところにつくられる。そうすると、川の水をためることができるからね。

でも、なぜ、川の水をためなければならないんだろうか？　それは、次のような理由があるからなんだ。

■台風などで大雨が降ったとき、川の下流に大水が流れないよう、水をいったんとめておく（洪水による災害をふせぐ）。

■水をためて、下流に流ぶし、農業用水・工業用水・飲み水（浄水場できれいにする）に使う（必要なときに水を流すことができるようにする）。

■ためた水をいきおいよく下に落として、その力で電気をおこす。

●ダムのある川

…といろいろな目的がある。

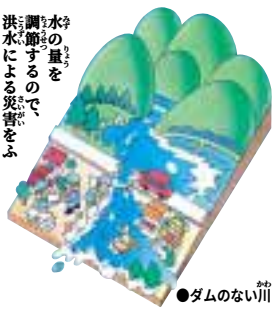
こういう、いろいろな目的があるダムのことを、「多目的ダム」というよ。

ダムは、とくに台風などで大雨が降ったとき、ダムのある川と、ない川では、大きな差が出るんだ。

ダムのある川では、ダム湖に水をためて、水の量を調節するので、洪水による災害をふせげるんだ。

ところが、ダムのない川では、水が一度にたくさん流れてしまい、洪水があれくるい、家や田んぼを流し、人の命をうばうなど、大きな被害をもたらしてしまうんだよ。

ダムがあるおかげでみんなの暮らしが守られているんだ。


●ダムのない川

Q ダムには、どんな種類があるの？

A ダムの種類は大きく分けて３つある。

■重力式コンクリートダム
厚いコンクリートで川をせきとめ、そのコンクリートの重さで、水圧（ためた水の重さ）をささえるようにつくられたダム。ダムの種類の中で、もっとも多くつくられている。

■アーチ式コンクリートダム
上からみると、川の上流にたいしてふくらんだアーチ（ゆるいカーブ）のかたちをしているダム。水圧をダムの両はしと下の岩盤（大きな岩のかたまり）でささえるしくみになっている。

■ロックフィルダム
土・石・岩などをつんで中心部にかべをつくり、そのかべをコンクリートなどでおおったダム。ダムの面積が大きくなるのがとくちょうだ。

●アーチ式コンクリートダム

●重力式コンクリートダム

●ロックフィルダム

※ダムとは川の水をためるための、高さ15メートル以上の構造物のことをいうんだ。

Q ぐんまのダムは、どこがコントロールしてるの？

A ダムそのもの（ダム本体といいます）や機械等の管理については、薗原ダム・相俣ダム・薗原ダム・３つを国（国土交通省）が、矢木沢ダム・奈良俣ダム・下久保ダム・草木ダムの４つを水資源開発公団というところがおこなっている。

また、７つのダムにたまった水を上手に使うように、コントロールする、統合管理という仕事を、利根川ダム統合管理事務所がおこなっている。…と、まあ、そういうことなんだけど、わかってもらえた？

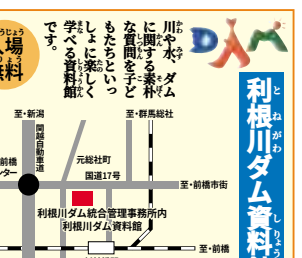
●利根川ダム統合管理事務所

利根川ダム資料館

川や水、ダムに関する素朴な質問を子どもたちといっしょに楽しく学べる資料館です。

入場無料

●お問い合わせ・予約先
国土交通省利根川ダム統合管理事務所調査課／電話／０２７－２５１－２２７２
□開館時間／午前九時三十分～午後四時三十分　□休館日／年末年始



※土日祝祭日も開館しています。

オリジナルグッズと図書券をプレゼント

オリジナルグッズをもらおう！

この「川の子ども新聞」を読んだ小・中学生の方は、住所、氏名を明記の上うえ、感想・ご意見を、メール・ファクス・はがき・手紙で送ってね。送ってくれた人に、もれなくオリジナルグッズをプレゼント！

自由研究を送ると、さらに素敵なプレゼント！

「夏休みの自由研究」を文章や写真、イラストなどにまとめて送ってくれた人の中から、抽選で20名様に図書券（千円分）をプレゼントします。

○あてさき／〒３７１－８６６６　群馬県前橋市上毛新聞社「広告局企画部「川の子ども新聞・プレゼント」係
○ファクス／０２７－２５４－９９０４
○メール／koukoku@nijin.com
○しめきり／九月十五日（日）当日消印有効